

平成30年度市政懇談会の主な質疑内容（本吉地域）

<p>統合で大谷中が無くなると、まちづくりを頑張っても、世帯や人口が減り、少子化が進む。児童数の数合わせではなく、地域の発展まで考えてほしい。</p>	<p>学校教育課長： 環境整備計画では、今後の地域の復興状況やコミュニティの様子、出生数と児童生徒数の変化、この3つの項目で見直し・再検討していきます。今後みなさんご意見を伺いながら進めていきます。</p>
<p>環境整備計画で「再検討する」とあるが、これまでの第1次、第2次計画では、計画通りになっているので、きちんと検証してほしい。大谷地区は海水浴場、ICもできます。高速バスも走ります。これらの状況も加味してほしい。</p>	<p>教育部長： これまでの第1次、第2次で多くを学びました。計画を押し付けるのではなく、地域のみなさんから意見を聞いて進めていきます。</p>
<p>市町合併から9年経つが、行政協力員報酬単価が500円から増えていない。人口が密集していないため、広報の配布数と配付面積で報酬算定し、値上げしてほしい。</p>	<p>本吉総合支所長： なるべく負担をおかけしないよう、チラシなど調整しています。 市長： 振興会にはいろいろお願いしており、感謝しています。面積や人口など総合的に考えていきます。</p>
<p>窪地内の道路補修と、転落防止柵がなかなか対応してもらえない。</p>	<p>本吉総合支所建設課長： 県振興事務所より「補修を含めた工事を発注した」と回答を得たところです。</p>
<p>大谷漁港の震災ゴミ、市職員が見に来たがそのままである。</p>	<p>参事兼水産基盤整備課長： 震災ゴミ回収事業は終わっているので、漂着ゴミとして認識し、水産課で調査し報告します。</p>
<p>小泉海水浴場の避難道が、まだ整備されていないのでお願いします。</p>	<p>本吉総合支所産業課長： 防潮堤と合わせて、県と協議中です。決まり次第、報告します。</p>
<p>国道346号の交差点形状がくぼみ通行しにくいので直してほしい。</p>	<p>土木課長： 県道との兼ね合いもあるので、再度、県土木事務所と現場確認など検討します。決まり次第、報告します。</p>
<p>市政懇談会の資料を読み込む時間が欲しいので、1週間前までに公開してほしい。</p>	<p>秘書広報課長： 内部調整が遅れました。来年度は早めに公開できるよう心がけます。 市長：</p>

	来年度は早く公開できるよう、一定のルール化を図っていきます。
4月に振興会長になってから、各部署からそれぞれ住所・氏名・連絡先を確認され、わずらわしい。一度の届け出で済むようにしてほしい	市長： 各部署間での情報の一本化を行います。
振興会長に地区内の工事で「工事開始」の連絡は来るが、「工事終了」の連絡が来ない。	市長： 工事の完成検査で、市職員が現地確認するので、連絡を徹底させます。
大谷中の統合は、児童を増やすことも考えてほしい。大谷には伝統芸能もあり、観光資源もある。教育委員会だけではなく、総合的に考えてほしい。	市長： 総合的に地域振興になります。児童の受け入れは、大谷地区は「転入して来てほしい」と考えますが、都会から転入して来る世帯は「児童が少ない学校では不安」と考えています。その両方を考えていかななくてはなりません。
大谷中体育館は防災拠点としても使う。耐震補強工事が終わると、何年ぐらいもつのか。	教育総務課長： 新規建て替えは難しい状況ですが、生徒の安全性確保のため耐震補強は必要なので、外トイレの新築と合わせて工事を急ぎました。何年もつかは手元に資料が無いので分かりかねますが、生徒の安全性を確保しています。
三陸道の岩井崎 IC から一般道に降りた車がスピードを出しているので、安全対策をお願いします。また、岩井崎 IC は北向きのハーフ IC なので、仙台方面から来た人が降りられません。誘導看板も大事ですが、フル IC にしたほうがよいと思うので、是非国に要望をお願いします。	市長： 仙台方面から来た三陸道利用者を岩井崎へスムーズに誘導できるように、大谷海岸 IC 付近の本線上に誘導看板を設置する予定です。また、市内には 10 か所の IC が設置される予定ですが、フル IC は 2 か所だけで残りはすべてハーフ IC です。今後の交通状況によって、フル IC 化を要望するという可能性はあります。
仙台行き的高速バスが、今は南三陸町経由なので時間がかかる。三陸道全面開通時は、仙台まで 70 分台の直通高速バスをお願いします。	震災復興・企画課長： バス運行に当たっては乗客を確保しなければなりません。特急や鈍行なども考えられますが、バスの台数や乗務員の人数も課題となります。このような要望があったことは、宮城交通に伝えます。